



平成 27 年 7 月 16 日

各 位

会 社 名 ANAホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 片野坂 真哉
(コード番号 9202 東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室
グループ総務・CSR部長 原 雄三
(TEL . 03-6735-1001)

羽田＝シドニー線の開設に関するお知らせ

当社 100%子会社の全日本空輸株式会社は、2015 年 12 月 11 日（金）より、羽田＝シドニー線に就航することを決定いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

以 上

羽田＝シドニー線の開設について

- ～ 今年度の4番目の新規就航路線として、シドニー線を開設します！ ～
 ～ 16年ぶりのオーストラリア就航により、ANAネットワークが広がります！ ～
 ～ 羽田を夜出発し、朝帰着するダイヤにより、国内各地からの乗り継ぎが便利です！ ～

ANAは、今年度に就航を開始する北米のヒューストン、アジアのクアラルンプール、欧州のブリュッセルに続く4番目の新規地点として、2015年12月11日(金)よりオーストラリアのシドニーに就航することを決定いたしました。

ANAは現在、北米・欧州・アジアの路線拡充を進め、本邦航空会社として最大の国際線ネットワークを構築していますが、羽田＝シドニー線の就航によりANAの国際線ネットワークがオセアニアにも広がり、さらに便利になります。羽田を夜に出発し、朝に帰着するダイヤで運航することにより、充実したANA国内線との乗り継ぎが可能となり、国内各地～オーストラリア間の渡航の利便性も大きく向上します。また、夜間に運航することから、ビジネスクラスにフルフラットシートを装備した最新鋭機ボーイング787-9を投入し、お客様には機内で快適にお休みいただけるようになります。

日本からは毎年、30万人を超える日本人がオーストラリアに渡航していることに加え、オーストラリアから日本への訪問者数も2014年には30万人を超え、過去5年間で3割以上増加しました(*)。また、今年1月には日・豪経済連携協定(EPA)が発効するなど、経済連携が一段と進み、今後は二国間関係が一層強化されることが期待されています。このような環境下、ANAはシドニー就航を通じて、二国間の経済や文化的な交流拡大、そして訪日需要の創出に貢献してまいります。

(*) 出典：日本政府観光局

運航ダイヤ等の詳細は以下のとおりです。なお、運賃のご案内および航空券の予約・販売の開始は、2015年8月頃を予定しております。確定次第、ANA SKY WEB(<http://www.ana.co.jp/>)にてご案内いたします。

ANAでは、引き続き、皆様に便利にご利用頂ける航空ネットワークの拡充に努めてまいります。ますます便利になるANAを是非ご利用下さい。

※これらの計画は、関係当局への申請・認可を前提としております。

路線	羽田＝シドニー
ダイヤ (現地時間)	NH879 羽田 22:10 ⇒ シドニー 09:35 (翌日) NH880 シドニー 21:30 ⇒ 羽田 05:05 (翌日) ※毎日運航、NH880便は2015年12月12日(土)から運航
使用機材	ボーイング787-9 (ビジネスクラス48席、エコノミークラス167席)

* 当日の運航状況により、運航機材が変更となる場合がございます。

以上